



がんゲノム医療ってご存知ですか？

人間の体の細胞を構成するすべての遺伝子をまとめてゲノムと言います。ゲノム情報は体をつくるための、いわば設計図のようなもので、それらを網羅的に調べ、その結果をもとにして、より効率的・効果的に病気の診断と治療などを行うのがゲノム医療です。

がんは遺伝子の病気といわれ、私たちの細胞を構成する遺伝子に変異が起きると、細胞の増殖を司るネットワークに異常が起きてがんが発生する、と考えられています。そこで、このがんの原因となる遺伝子の異常を見つけ出しそれを治療することで、効果が高く副作用の少ないがん治療が可能になる、と考えられているのです。この遺伝子の異常は人種や個人によって一人一人が異なることから、ゲノム医療は個人に合わせた治療という意味で「テーラーメイド医療」と呼ばれることがあります。あるいは、一つの標的を目標と定めて治療することから「標的治療」と呼ばれることもあります。

ゲノム医療を推進するために、全国にゲノム医療中核拠点病院と、がんゲノム医療連携病院があります。三重県では、三重大学医学部附属病院に相談窓口が設置され、がん遺伝子の電話相談と遺伝カウンセリング外来を行っています。

遺伝子検査費用は対象の遺伝子数によって異なりますが、34万～97万円ほどかかります。



わが国のがん対策基本計画

「がん患者を含めた国民が、がんを知り、がん向き合い、がんに負けることのない社会」の実現を目指す。

がんを負けない社会をつくる！
国立がん研究センターがん予防・検診研究センターがまとめた「**がんを防ぐための新12か条**」が、がん研究振興財団から公開されています。

この新12か条は日本人を対象とした疫学調査や、現時点で妥当な研究方法で明らかとされている証拠を元にまとめられたものです。

がんを防ぐための新12か条

1. たばこは吸わない
2. 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
3. お酒はほどほどに
4. バランスのとれた食生活を
5. 塩辛い食品は控えめに
6. 野菜や果物は不足にならないように
7. 適度に運動
8. 適切な体重維持
9. ウイルスや細菌の感染予防と治療
10. 定期的ながん検診を
11. 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を
12. 正しいがん情報でがんを知ることから



がん予防に努めましょう！あなたを守るのはあなた自身です！